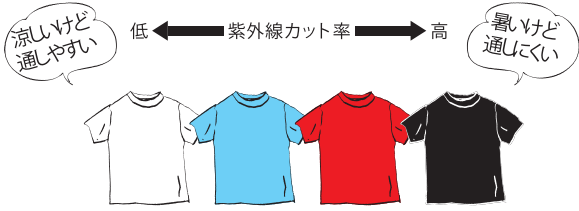


ドライTシャツは速乾性だけじゃ無い UV カット効果もスゴイ!

Elegant Belly Clothes

商標出願中

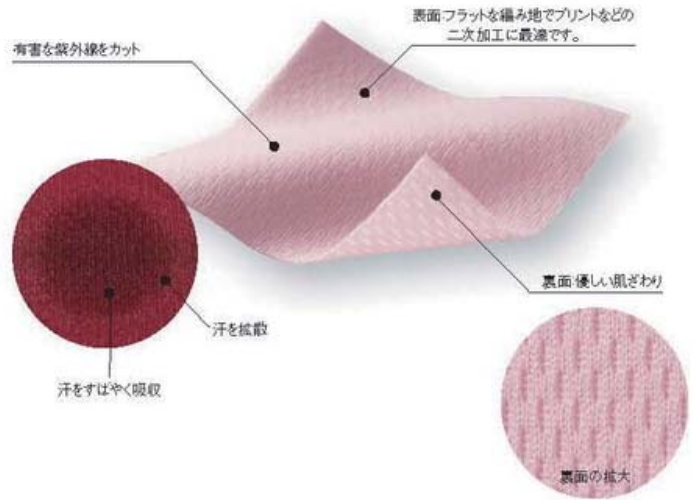


紫外線の多い時期は、同時に汗ばむ季節でもあり、どうしても涼しげな淡い色の洋服や、通気性のよいものを着ることが多くなりますが、紫外線をカットするという視点で洋服を選んだことはあるでしょうか？濃い色の洋服は、夏は暑苦しく感じますが、紫外線を一番カットしてくれるのは実は「黒い服」です。さらに綿よりもポリエステル素材の方がUVカット効果があります。黒く、生地が厚くポリエステル素材の衣類が一番紫外線を通しにくく、さらにUVカット加工が施してあればかなりの遮蔽率になります。

UVカット機能

紫外線に注意しなければならないのは、何も夏だけじゃありません。アクティブな毎日を過ごす人にとっては、毎日紫外線対策が必要です。そんな人々にオススメしたい。世界で、もっとも紫外線対策の歴史があるオーストラリア・ニュージーランドで定められた国際線準、UPF級分類にも準ずる本格派です。

アパレル製品等品質対策協議会のガイドラインにより、下記の基準が設定されています。
 [紫外線透過率] 90%以上…A級 80%以上…B級 50%以上…C級
 [UPF値] オーストラリア/ニュージーランド規格(AS/ NZS4399)で定められた基準です
 UV(紫外線)の人体に対する影響度を示しており、数値が大きいくほど紫外線の影響を防ぎます。
 ◆UPF15…Good protection (UPF15-24) ◆UPF25…Very Good protection (UPF25-39)
 ◆UPF40…Excellent protection (UPF40-49) ◆UPF50+…Excellent protection (UPF50以上)



やっぱり耐久性も洗濯徹底比較!

綿100%

洗濯前 連続20回洗濯後

DETAIL

綿100%の素材では、洗濯20回後の比較で、全体的に若干の縮みと使用感が出てきました。

生地全体にケバ感と、首のリブが若干型くずれしました。

ポリエステル100%

洗濯前 連続20回洗濯後

DETAIL

ポリエステル100%素材では、洗濯20回後もほとんど型くずれも、使用感もありません。

首のリブも型くずれせず、生地の色あせもありません。

綿65% ポリエステル35%

洗濯前 連続20回洗濯後

DETAIL

綿素材では、全体的に若干のケバ立ちと色あせ、襟回りが型くずれしてきました。

生地全体にケバ感と、襟が若干型くずれしました。

ポリエステル100%

洗濯前 連続20回洗濯後

DETAIL

ポリエステル100%素材では、洗濯20回後もほとんど型くずれも、使用感もありません。

襟も型くずれせず、生地の色あせもありません。